

第134回 岡山大学大学院精神神経病態学教室同門会 臨床集談会

令和7年6月14日(土) 14:00～17:50

岡山プラザホテル 新館4階 鶴鳴の間

岡山市中区浜 2-3-12 086-272-1201

14:00 【一般講演（口演 各10分・質疑 各5分）】

座長：植田 真司（岡山大学）

- 1 「低体重を主訴に来院し、診断治療に苦慮した一例」
○ 石田 真璃（慈圭病院）
- 2 「抗精神病薬併用により若年進行肺がんの標的治療再開・継続が可能となった
□ルラチニブ関連精神症の一例」
○ 横出 晃能、藤原 雅樹、中村 有香、大橋 圭明、酒本 真次、高木 学
（岡山大学病院）
- 3 「課題を話し合えるようになった高2女子の治療経過」
○ 古田 大地（岡山県精神科医療センター）
- 4 「知的・発達障害者の高等教育～「カレッジ旭川荘（4年制）」8年の成果と課題～」
○ 末光 茂、大月 政和、佐藤 勝典、神崎 晋（旭川荘）

15:00 【研修病院プログラム紹介（口演 各15分）】

座長：竹之下慎太郎（岡山大学）

- 5 「高岡病院」
○ 石川 亮
- 6 「ももの里病院」
○ 坂根 克明

15:30 珈琲ブレイク☕

16:00 【指定講演（口演 各25分・質疑 各5分）】

座長：松本 洋輔（岡山大学）

- 7 「精神科病院を拠点としたIPS（Individual Placement and Support）の実践」
○ 福武 周作（希望ヶ丘ホスピタル）
- 8 「「医系技官」体験記」
○ 藤井 裕美子（岡山県精神科医療センター）

17:00 【特別講演（口演 45分・質疑 5分）】

座長：高木 学（岡山大学）

- 9 「岡山モデルによる発達障害支援 ―特性を障害にしない取り組みのこれまでとこれからへの期待―」
○ 中島 洋子（まなぼしクリニック）